



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A

ICHINOMIYA LIONS CLUB

# 一宮ライオンズクラブ

国際会長スローガン 「ウィ・サーブ」

一宮LCスローガン 「健全な心と<sup>からだ</sup>身体、感謝の気持ちで ウィ・サーブ」

第1476回例会

2017~2018

No.19

## 花見例会

### 例会プログラム

と き 平成30年4月11日(水)12:15

ところ ルージュブラン

例会担当 親睦委員会

スピーカーのご入場

開会のゴング

国旗に礼

国歌「君が代」斉唱

「ライオンズクラブの歌」斉唱

「ライオンズの誓い」唱和

「クラブスローガン」唱和

スピーカーのご紹介

会長挨拶

誕生日のお祝い

各委員会報告

幹事報告

スピーカーの時間

アテンダンス報告

テールツイスター報告

「また会う日まで」斉唱

ライオンズローア

閉会のゴング

スピーカーのご退場



### 次の理事会 (第20回)

と き 平成30年4月25日(水)17:00

ところ ザ・グランドティアラー宮

### 次の例会 (第1477回)

### C N 記念例会

と き 平成30年4月25日(水)18:00

ところ ザ・グランドティアラー宮

送迎バス おりひめ像跡 17:30

### スピーカーのご紹介

洞窟探検家

社会法人日本ケイビング連盟 代表理事

よし だ かつ じ  
吉田 勝次 様

◎テーマ 「洞窟探検」

◎プロフィール

1966年大阪府で生まれ、愛知県一宮市育ち。  
20歳後半から洞窟探検の魅力に目覚め、これまでに世界30数か国で1000箇所以上の洞窟を探検。

工事会社の社長を務める傍ら洞窟内のレスキューやSRT(シングルロープテクニク)を海外で学び、洞窟探検家としての講演活動や共著学術論文多数。

国内の後進育成にも励む。

### ◎お誕生日おめでとうございます

4月1日 L坂本 毅

3日 L新垣 憲勝

7日 L小川 康則

16日 L松山 栄

16日 L井尾 公治

17日 L尾上 幸正

18日 L田中 秀雄

### ◎LCIF\$1,000寄付ありがとうございます

L小川 康則 (4)

L高橋 敬 (2)

L吉田 憲司 (1)

( )は回数

## 第 18 回理事会報告

と き 平成 30 年 3 月 28 日(水)11:00

ところ 一宮商工会議所 402

出席者

L 伊藤 L 野村(政) L 五藤 L 佐藤(彰) L 立川  
L 野寄 L 杉山 L 西尾 L 川合 L 中沢  
L 奥田 L 大山 L 坂本 L 田中(幸) L 青山  
L 山中 L 松山 L 中川 L 田中(秀) L 小川  
L 高橋 L 御子柴 L 吉田 L 浅野

議 題

### 1. 次期役員構成(案)について

第 1 副会長 L 五藤一樹より

- ①次年度より 1 年理事、2 年理事の表記を無しにする。
- ②次期役員構成案が発表され承認された。

### 2. 春季ティーボール大会(3/17・24) 報告

青少年教育委員長 L 高橋 敬より

3/24 決勝戦が行われ、会員 10 名出席した。

### 3. クラブ内規について

会長 L 伊藤裕彦より

再度検討する。

### 4. その他

- ①真清田神社 桃花祭(4/3)について
- ②一宮 LC・尾西 LC・愛西 LC 合同親睦ゴルフ大会(4/5)について
- ③7LC 合同親睦ゴルフ大会(4/12)について
- ④ともいき・宇宙の子供たちボウリング大会(4/28)について  
現時点ともいき 18 名、宇宙 16 名、会員 21 名参加予定。
- ⑤真清田神社 舞楽神事(4/29)について
- ⑥水ロケット教室(5/4)水ロケット大会(5/5)について  
9 時集合。
- ⑦最終親睦旅行(5/16~18)について  
現時点で鹿児島県 26 名予定。
- ⑧防犯カメラの設置について  
3 月 29 日から作動している。
- ⑨会員数について  
現在正会員 100 名、家族会員 101 名、合計 201 名



有限 子リカセイ

〒491-0125 一宮市高田字南屋敷 18-3  
TEL0586-78-1268/FAX0586-78-1371

L 御子柴 孝明

## 第 1475 回例会報告

と き 平成 30 年 3 月 28 日(水)12:15

ところ 一宮商工会議所 3F



本日の例会は、3 月とは思えないほどの暖かさの中、一宮商工会議所にて行われました。

開会のゴング、国旗に礼、国歌斉唱、ライオンズ・ヒム斉唱、クラブスローガン唱和をし、会長の挨拶では会員数が現在 201 名(正会員 100 名、家族会員 101 名)となり、愛知県でトップになったお話がなされ皆様に感謝の気持ちを述べられました。その後幹事報告では、次期役員構成案が出され、拍手をもって承認されました。

今例会は新会員スピーチという事で、今回は L 大島基睦、L 岡本将嗣、L 加藤 努の 3 名が、それぞれ自己紹介や仕事の話、ライオンズクラブに入会した際のエピソードや、今後クラブでどういった活動をしていきたいか等を話されました。とても上手に話をされる様子に皆さんは聞き入っている様子でした。その後時間が少しあるという事で急遽、ZC L 大山恭範による会員増強についてのお話がなされ、色々な会員勧誘のエピソードで皆を笑わせていました。

その後アテンダンス報告、テールツイスター報告、また会う日まで斉唱、とプログラムは進みスピーチを行った L 岡本によるライオンズローアで締めくくられ、皆の笑顔で今回の例会は終了しました。

例会担当 青少年教育委員長 高橋 敬



L 大島基睦



L 岡本将嗣



L 加藤 努



L 大山恭範

## 一宮LC・尾西LC・愛西LC合同親睦ゴルフ大会

と き 平成30年4月5日(木)

ところ 岐阜稲口ゴルフ倶楽部

3 ライオンズクラブ親睦ゴルフ大会を岐阜稲口ゴルフ倶楽部にて執り行いました。

桜の花びらが舞う最高の季節の中、最高の天候をむかえ、尾西ライオンズクラブL金田勝広の挨拶で気持ちよくスタートが切れました。そして、大きなトラブルもなく無事に終えることができました。総勢41名(一宮LC25名)でした。

表彰式は、おおやま本店にて執り行われました。尾西ライオンズクラブL上本貴雅の司会のもと始められました。各飛び賞やニアピン・ドラコンの発表を終え、ベスグロ・第3位・準優勝・優勝の順に発表をされていきました。

ベスグロはL大山恭範、第3位はL宮田昭一、準優勝はL大山恭範、栄えある優勝は、親睦委員会の星であります、L中川幸男でした。全で一宮ライオンズクラブの会員で独占をした結果となりました。

結果を見つめ、ゴルフにおいても、その他の面においても、一宮ライオンズクラブが親クラブとして居続けなければならない力を見たように感じました。

当日、ご参加をいただきましたメンバーの皆様、本当に楽しく親睦を深めていただきまして、ありがとうございました。

親睦委員会 副委員長：久保辰也



【成績】		G	H	NET
優勝	L中川 幸男	108	38.4	69.6
2位	L大山 恭範	82	10.8	71.2
3位	L宮田 昭一	92	20.4	71.6
4位	L田中恵美子(尾西LC)	111	38.4	72.6
5位	L林 範人(愛西LC)	97	24.0	73.0
10位	L早川 昭光(愛西LC)	109	34.8	74.2
15位	L山中 一史	100	24.0	76.0
20位	L佐藤 克巳	105	27.6	77.4
25位	L前川 紀元(愛西LC)	104	25.2	78.8
30位	L長田 太	88	8.4	79.6
35位	L土本 和佳	99	16.8	82.2
40位	L新井 誠	128	39.6	88.4
B・B	L杉山幸紀夫	108	22.8	85.2

## 会員投稿欄

### 金メダル

正会員100名、家族会員101名のメンバー。

愛知県内でトップの会員数になった。

金メダルは滅多に取れない至難のわざ。

伊藤裕彦会長は言った。

人数だけのトップではいけない。

中身もなきゃ あかん！

我が一宮クラブは他のクラブの

規範になっている。

出しゃばらず、いばらず、謙虚な

姿さえうかがえる。

そのなかに強い 光をも放ってる。

この雰囲気は何かしら？

努力の結果なのかあるいは自然体・・・。



大島八重子



### 第1475回例会アテンド報告

会員数 202名 家族会員 102名

例会出席対象会員数 100名

出席者 56名 (メーク・アップ 1名)

出席率 57%

### 第1475回例会ドネーション・ファイナ

合計 25,000

#### ◎ドネーション

25,000

L 伊藤裕彦 例会出席のお礼 10,000

L 立川智浩 " 5,000

L 高橋 敬 ティーボール大会ご協力お礼 5,000

L 浅野俊幸 長男が高校進学 5,000

#### ◎ファイナ

0

ドネーション・ファイナ累計 1,288,100



## SON 夏季ナショナルゲーム愛知

### 採火式

今年9月22～24日、愛知県内の五つの市町を会場にスペシャルオリンピックス日本夏季ナショナルゲーム・愛知大会が開催される。2019年にはアラブ首長国連邦のアブダビでスペシャルオリンピックス世界大会が開かれることになっており、その世界大会の出場選手団選考を兼ねたものだ。



これに先立ち2月10日、名古屋市の熱田神宮本宮殿にて、聖火を灯す採火式が厳かに執り行われた。公益財団法人スペシャルオリンピックス日本（SON）からは愛知大会の会長を務める有森裕子理事長、鈴木盛宏実行委員長、ライオンズクラブからは山田實紘元国際会長、中村泰久国際理事、栢森新治、鈴木誓男両LCIF国際理事他、またSONのドリームサポーターを務める元ミス・ユニバースの森理世氏、プロフィギュアスケーターの安藤美姫氏並びに小塚崇彦氏の他、関係者多数が出席した。



本宮殿では修祓（しゅうばつ）、玉串拝礼、直会（なおらい）の後、有森理事長が御神火の採火を提灯に頂き、神事はしめやかに終了した。提灯を先頭にした一行は、本宮を後に分火式典会場まで行進した。

分火式には45都道府県の各組織関係者及び来賓として愛知県・名古屋市・豊田市・刈谷市・日進市の首長が招かれ、

大会関係者・ライオンズ関係者も参加して盛大に開催された。迫力ある和太鼓の演奏に始まり、有森会長のあいさつ、そして山田元国際会長の力強いあいさつの後、大会役員とドリームサポーターの手によって提灯に採火された火を45個のろうそくに分火し、ランタンに入れた灯が有森会長から各組織の代表に手渡された。



分火式が終わると、ユニファイドリレー・トーチランが行われた。熱田神宮南門を出発点に神宮周辺約3kmを10区画に区切り、各行程20～40人ほどが一丸となって次のトーチへと聖火を運んだ。ライオンズ・メンバー約440人もこのトーチランに参加。リレー参加者はユニファイドリレーTシャツを着用し、小雨降る中を元気よくリレーした。

聖火は有森会長からSON愛知のアスリートにつなわれ、第1走者となるランナー及び山田元国際会長のトーチに灯が渡されて、トーチランがスタートした。一つのトーチに共に手を携え、スペシャルオリンピックスの火を次の人へと送っていく。沿道ではライオンズ関係者や近隣の方々が声援を送っていた。最終10区間では有森大会会長とアスリート走者が聖火を受け継いだ。出発地点に戻ってくると聖火台が用意され、つないできた火が2人の手により聖火台へ点火された。一連の行事はここで終わったが、ユニファイドリレー・トーチランはこの後、愛知県内8カ所で行われる予定だ。

2018.03 更新(山田篤 334-A 地区)

